



はやま 議会 だより



葉山町議会



『阿部倉山からの夏景色』

撮影：山口 明氏（長柄在住）

2026.7.28

町民との会議

～議会としての初の試み～ テーマを決めず各地域で開催

6会場で のべ50人が参加

次回は秋に予定しています

木古庭会館(14人)



5月31日(日)

町政への参加

町民の声をどう届ける？

環境・開発

まちづくり条例は？

高齢化

町内会や自治会は
どうすればよいか？



5月24日(日)

子育て

公園が足りない？



学校再整備

小中一貫校の建設は？

交通問題

はやまるタクシーは？

県道311号線の安全は？

防災

ペット同行避難は？

自助と共助は？

下山口会館(6人)



上山口会館(6人)



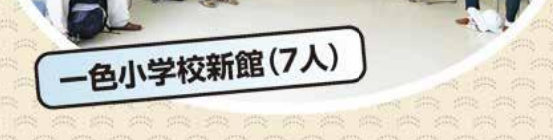
堀内会館(13人)



長柄会館(4人)



一色小学校新館(7人)



皆さまから自由なご意見をいただきました 詳しくはホームページをご覧ください。



町政全体

- 町の施策に、住民の声をどう反映させるのか。
- 町主催のイベントが減った。
- 人口が少ない地域への目配りが足りない。
- 町内会・自治会に参加するメリットをアピールするべきだ。
- 電子回覧板の実現性は。
- ヨット等の合宿所の大学生と連携してはどうか。
- 花火大会の時は、渋滞が大変だ。
- 川に土砂が積もるので、整備してほしい。

環境・開発

- まちづくり条例の見直しをしてほしい。
- 山と海は葉山の財産だ。景観を守ってほしい。
- 民泊が増えている。ルール化が必要だ。
- 犬のフンは、飼い主が始末するべきだ。



開発中の茅木山(下山口)

子育て

- 公園が足りない。遊具が古い。
- 子どもの居場所が欲しい。
- 葉山公園の駐車場料金値上げがショックだ。
- 南郷上ノ山公園のインクルーシブ広場はイメージと違っていった。



整備されたインクルーシブ広場

学校再整備

- 小中一貫校の校舎に、図書館を組み込むという計画は初耳で驚いた。
- 200億円規模の事業になるなら、財源や維持管理費をどうするのか。
- 大事業なのに、町民に対する説明不足ではないか。
- 小中一貫校になると、私立中学へ進学する時のカリキュラムの整合性はどうか。



小中一貫校建設予定の葉山小学校

公共施設再整備

- 堀内会館は、現在の位置に建て直してほしい。屋上にも避難できるようにするべきだ。
- 旧役場跡地を活用してほしい。



旧役場跡地

高齢化

- 一人暮らしの高齢者が増えている。
- 終活の支援は。
- 休耕農地の活用を。
- 町内会・自治会も高齢化している。
- 空き家や、ごみ出しの対策を。



防災

- 災害時の計画が足りないのではないかと。
- ペット同行避難の対策をとってほしい。
- 避難所ではトイレが大事だ。ソーラー電源も必要だ。
- もっと「自助」を呼びかけてはどうか。



令和7年10月の防災訓練(上山口小学校)

交通

- 道路の拡幅を進めてほしい。道が狭くて危険だ。
- ドラッグストアとコンビニをはさむ県道311号線(旧逗葉新道)に横断歩道が欲しい。
- 逗葉新道無料化を望む。
- 「はやまるタクシー」を定期路線化してほしい。



はやまるタクシー乗降ポイント

会場でのアンケート結果(回答者41人)

おおむね好評、
土日開催の希望が多数

- 今後も定期的に開いてほしい。
- 聞くだけでなく、問題解決に向けて動いてほしい。
- 働いている世代の意見を吸い上げることが大切だ。
- 回答が見えず、この会の有効性がわからない。

いただいた声は全議員で共有し、今後の参考にさせていただきます。

6月定例会議

6月3日から18日まで、補正予算、陳情等を審査しました。

補正予算

歳入

教育支援体制整備事業費補助金

134万円

不登校児童生徒等の学び継続事業と行政による学校問題解決のための支援体制構築事業

問 教育支援教室の公認心理師資格者を採用する予算か。

答 申請項目の増によりに国費を充てることができた。

問 不登校児童数110人で相談件数12件とは。ヤシの実職員は12件だが、それ以外にも相談はある。教育研究職員、スクールカウンセラーにより概ね260件ほど相談対応をしている。

基金繰入金

7300万円

歳出

不動産購入費

7057万円

町道東伏見台1号線道路拡幅用地の購入

問 小中一貫校整備計画に含まれた土地購入費なのか。

答 今回の購入費は含まれていない。

問 等価交換を含め、9m道路の確保は小中一貫校実現へのファーストステップであり、そのための土地の確保と道路拡幅ではないのか。

答 飛び地利用や道路用地以外の残地利用等について学校側と工事を含め、使い勝手等も検討していく。

問 土地買収は、設計等確定後にするべきではないか。

答 令和7年6月に校舎建設構想を示したが、構想に含まれる土地建物売却情報があり、売却され新たな住宅等ができると買収が困難となるため、教育委員会から町にお願いした。



小中一貫校への取り付け道路予定地

コミュニティ助成事業助成金

110万円

一色第五町内会 テント他備品の購入

債務負担行為

4億5000万円

問 防災行政無線システム更新整備業務委託料の財源は。

答 県市町村地域防災力強化事業補助金、緊急防災・減災事業債の活用等の検討をする。

町民提供の写真
(阿部倉山のオカトラノオ)

令和8年4月臨時会議・定例会招集会議

4月23日・5月13日

補正予算

歳入

財政調整基金繰入金

1417万円

歳出調整のため、基金の取り崩し

歳出

町道牛ヶ谷・戸根山線舗装復旧工事

617万円

長柄小学校トイレ改修工事

800万円

2件は原油輸入の不安定化により各種資材価格等が上昇したことに伴う増額

問 財政調整基金を切り崩しての対応だが、予備費の充当は。

答 その都度の財政状況で判断する。

問 入札後の増額等、入札制度の在り方等の検討が必要だと思うが。

答 入札金額の積算を丁寧にやっていく。

●舗装復旧工事に関する質疑

問 増額の理由はアスファルト合材の値上げか。

答 労務単価上昇分も含まれている。

問 工期の延長はされていないが、材料の確保は大丈夫なのか。

答 予定通り7月末までに完成する。

5月13日の招集会議で契約の変更を可決しました。(総額8300万円)



町道牛ヶ谷・戸根山線

●トイレ改修工事に関する質疑

問 入札不調とのことでの増額だが何者応札だったのか。

答 3者だ。

問 再度の入札で落札されたが工事期間は。

答 年内いっぱいかかる。

問 秋のイベントへの影響は。

答 なるべく影響のないよう協議する。

問 小便器が減少する計画だが。

答 生徒数減少のためだ。

問 小便器を洋式トイレにしては。

答 スペースの関係で難しい。

6月18日の定例会議で工事請負契約を可決しました。(総額7898万円)



長柄小学校トイレ改修工事

委員会レポート

陳情名は一部省略しています。

教育民生

委員長 待寺 真司

請願

教職員定数改善の推進および教育予算の拡充を求める

担当課から、現在の公立小中学校の学級編制や一色小学校の加配措置の説明を受けました。

委員からは「教員の人員不足や志望者の減少は厳しい労働環境によるもので改善が必要」「教育予算の充実は自治体だけでは限界があり、国による財政措置が必要」「ITの活用による質の高い教育のための予算も必要」との意見が出され、全会一致により採択し、国に意見書を提出すべしとしました。

陳情

平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める

担当課から、葉山の公立中学校での取り組みや修学旅行等の現況に関して詳細な説明を受けました。

委員からは「葉山町の修学旅行の安全確認や平和教育の中立性は十分に担保されている」「政治的中立性及び安全管理上の懸念はない」「保護者からの具体的な不安の声もあっていない」との意見が出され、全会一致により不採択としました。

所管事務調査

各担当課より説明を受けました。

●学校再整備に向けた検討状況の報告

「(仮称)共創WEEK」の概要説明

●新型インフルエンザ等行動計画の改定

計画の趣旨や経緯及び計画の構成・概要等

●国民健康保険料の状況

令和8年6月1日時点での状況報告

●W-PPP(処理場等施設コンセッション)事業事業者選定委員会の結果報告

審査講評の説明・優先交渉権者の提案概要

●中学校給食の今後の方向性

横須賀市との広域連携に関する検討課題



横須賀市給食センター
(横須賀市教育委員会より)

逗子市議会 クリーンセンター視察来庁

6月19日

逗子市議会議員の皆さんが、クリーンセンター生ごみ処理施設見学に見えました。町議会議員も同席し職員から稼動や堆肥化の状況説明を受けました。



逗子市議会による視察の様子

議員懇談会

4月30日

町から以下の内容の説明を受けました。

●国民健康保険

令和7年度と8年度の保険料の計算ミスがあり、令和8年度予算に約7000万円の不足が出るため、一般会計からの繰り入れが必要となった。また、基金も積み立て不足となるため、9月の定例会議において、補正予算を計上する。県の保険料統一化に向け、気を引き締めて事務を遂行していく。

●防災行政無線

現在のMCA無線システムが令和11年5月末に使えなくなる。世界情勢による調達不安もあるため、設計・施行一体で新たな契約を結びたい。

工事請負契約の締結

3億3660万円

臨御橋橋梁補修補強工事

問 県との協議が延びている理由は。

答 バリアフリー化のためのスロープ部分の協議に時間がかかり繰り越した。

問 入口のバリアフリー化の工事も同時入札できない要因は何か。

答 県との協議が完了していない。

問 協議完了予定は。

答 決まり次第工事契約の変更をしたい。

問 追加工事より同時発注のほうが安価だと思うが、急ぐ理由は何か。

答 提出したスケジュール通り進めたい。協議を待つと一年延びる可能性が高い。

問 完成した段階での広報の考えはあるか。

答 セレモニー的なものは今後考えていきたい。

問 架け替えなのか、町からの発信は常に架け替えとしている。

答 補修補強工事だ。

問 架け替えと思って寄付した人に対してのお知らせは。

答 急ぎ公式に文書でお知らせする。

問 1者入札で強行した理由は。

答 競争入札なので公平性は担保されている。

問 架け替えのため寄付したという方から「補修なら返金してくれ」という要望があれば応じるのか。

答 寄付の制度上返金は難しい。

問 寄付は今でも募集しているのか。

答 令和8年3月で終了した。

問 宮内庁とのコミュニケーションは取っているのか。

答 皇室の政治利用になるので、一切触れないルールと決めていた。御用邸からは工事に関しては一報くださいとのことで、随時お伝えしている。

友好都市
下田市議会視察来庁
3月25・26日

下田市議会
奇数議席議員
の皆さんと「海
を活用したま
ちづくり」先
進的な議会運
営」に関し、意
見交換会を行
い、交流を深
めました。

下田市議会の皆さんと

問 国・県との補助制度の交渉は。

答 制度的に難しいという結論となった。

問 交渉記録はあるのか。

答 随所で要望活動を行った結果だ。

問 50年もつ工法との説明だが、瑕疵担保は何年か。

答 2年間だ。

問 50年という根拠は。

答 メンテナンスを施しつつ、50年は持たせたい。

問 メンテナンス費用の見通しは。

答 必要な調査と補修をし、橋を維持していきたい。



臨御橋

財産の取得

- 高規格救急自動車 2926万円
- 高規格救急自動車資機材 886万円
- 問 資機材の購入が入札2回不調となり、随意契約となっているが、新救急車の購入に必要な物なのか。
- 答 救急活動上必要な資機材だ。
- モニター一体型除細動器2台 816万円
- 塵芥収集車2台 2143万円

町長行政報告

●台風6号の対策

警報を受け、6月2日に福祉文化会館に避難所を開設して、対応に当たりました。

●調停の申請

4月23日付で、葉山町を被申請人とする調停の申請が、共和化工(株)から神奈川県建設工事紛争審査会に提出されました。これまで同社と協議してきた、クリーンセンター再整備工事の追加費用等に関わる内容です。

議会運営

委員長 伊東 圭介

陳情

財政規律の確立と税金の適正使用に関する説明責任を求める

要旨は、町の大型公共工事における費用増大や不透明な税金使用への懸念から財政規律強化と住民への説明責任を求めるものです。

多岐にわたる内容であり、各担当課に出席を事項の説明を受けました。

委員から「(1)クリーンセンター再整備事業に関し具体的な請求額が定まり次第、町民への説明が重要だ。

(2)堀内会館再整備事業に関し、現在意見募集をしており、詳細な情報提供を行っている。また、積算根拠等の公開は今後の入札に影響する可能性がある。

(3)議会として議員個人の活動に責任を持つのは困難だ。

(4)大型契約等の発注の競争性・情報公開に関し、ウェブサイト上で公開されており情報公開に努めている。また、見やすさに関し研究が必要だ。

(5)新たな仕組みを作ることは権限外だ」との意見が出され、採決の結果、賛成者なしで不採択となりました。

葉山町議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部を改正する規程

上位法の一部改正に伴う改正を決定しました。

葉山町議会情報セキュリティ基本方針

地方自治法の一部改正により、策定することに決定しました。



陳情

葉山町議会議員政治倫理条例の拡充および利益相反行為の防止

要旨は、葉山町議会議員政治倫理条例の拡充と利益相反行為を防止するため、現行条例には存在しない規定の追加を求め、次期議員選挙を前に実効性ある拡充を求めるものです。

委員から「(1)議員の請負など届出義務化を求めるものだが、300万円までの請負が許容されているため、これ以上の規制は困難だ。

(2)議員が特定の事業者のために有利な取り計らいをすることを禁止するものだが、現行法で既に禁止され処罰の対象となり得る。議長に独自の調査権限を与えることは、現実的に困難だ。

(3)議員が首長の選挙運動支援をする場合に届出を求めるものだが、政治活動の自由の範疇であり制限は不適切だ。

(4)議員が代表・役員を務める企業による受注届出・公開義務を求めるものだが、現行法上違法でないこと。

(5)議選監査の政治的・経済的な関係性につき報告を義務づけるものだが、監査委員の選任は議会の同意を経て、法令に基づき職務が行われるため、監査の独立性は現行制度で既に担保されている。

(6)選挙運動等、利益相反関係を議長に報告を求めるものだが、現行の法令・精度で対応可能な部分が多い」との意見が出され、採決の結果、賛成者なしで不採択となりました。

議会改革

令和7年5月から8年4月までの1年間で議員活動実態調査を実施し、報告とまとめを行いました。



総務建設

委員長 荒井 直彦

陳情

堀内会館再整備事業の見直しを求めます

要旨は、堀内会館再整備事業に複数の疑問点があるため、議会として事業の一時停止を求めるものです。

担当課からは「(1)事業費は類似規模の建物を参考に算出しており、今後、設計業務の中で精査する。

(2)都市計画道路との関係は、地権者と交渉を行っている場所もあり、計画道路を考慮した建物計画を行っている。

(3)津波浸水区域への新築は、津波以外の自主避難所として機能すると考える。

(4)旧運営委員会経理問題は、町としては解決に努めていく。

(5)財政優先順位は、公共施設等将来構想に基づき取り組んでいる。

(6)住民参加は、議会からも意見を受けてい

る。住民からの意見要望を受け変更した点、また、基本計画案を再作成し、意見募集をする」との説明を受けました。

委員からは「陳情趣旨は理解ができるものの、進めている事業につき一時停止はできない」との意見でまとまり、全会一致により趣旨了承となりました。

所管事務調査

●無電柱化に係る

進捗について

●一色平松開発地の状況

(5月18日に現地踏査を実施)



一色平松の開発地の状況

クリーンセンター再整備に関する特別委員会

委員長 金崎 ひさ

共和化工(株)との協議

●2月26日、共和化工(株)から提出されていた「技術者派遣業務継続に関する嘆願書」について、町は「継続できない」との回答をしたとのこと。

●共和化工(株)が神奈川県建設工事紛争審査会に調停を申し出たため、5月14日県紛争審査会から葉山町に「追加工事等の費用その他工期延長による損害賠償金を求める内容の申請書」が送達されました。

町は申請書に対する答弁書の作成をし、第1回目の審理は3カ月後を予定しているとのこと。

逗子市との協議

6月2日、町長と逗子市長との間で、生ごみ資源化処理施設の整備運営に関する確認書が取り交わされました。それにより、逗子市議会に補正予算が提出され可決されると、11月から逗

子市の生ごみを葉山町で受け入れることとなります。なお、工事遅延により、逗子市が被った金額に関しては両市町の弁護士間で、協議を継続するとの説明を受けました。

各取り組みの報告

●令和7年度生ごみ分別状況(令和6年度との比較)

種 類	収集量(月平均)
生ごみ	116t
燃やすごみ	147t
排出袋量(生ごみ)	11t
ごみの減少量	41t
増減率	▲13%

●生ごみ堆肥の配布状況

4月・5月に南郷上ノ山公園で4回計4トンの配布をしました。

8月からはクリーンセンターでも配布を開始し、配布対象の拡充を図るとのこと。

●拠点回収ボックスの利用状況

役場・南郷上ノ山公園・横須賀資源回収共同組合の3カ所で行っていますが、いずれも利用者があり、当面はこの形で進めるとのこと。

意見書

※紙面の都合上要約しています。

特別市の法制化反対を求める意見書

国・県へ

現在、国では※特別市制度について議論している。これは、全国の指定都市が独立し、道府県の区域外となるもので、道府県の権限や財源が特別市に移譲される。そのため、人口や資源が集中する特別市と、それ以外の自治体の格差が拡大することは明らかである。したがって、葉山町議会としては、特別市制度に反対し、特別市を法制化しないよう強く要望する。

※大都市が道府県から独立する構想

解説

神奈川県の場合、政令指定都市である横浜市、川崎市、相模原市の3市で県の人口の2/3を占めています。この3市が県から独立すると、残された市町村のために使える予算が減り、必要なサービスの維持・確保が困難になることが予想されます。

本会議賛成討論（伊東・近藤・石岡）

- 改革の議論は必要だが、一部の大都市の視点だけで決めるべきではない。小規模自治体への影響も検証するべきである。
- 道府県の広域行政機能の維持に懸念がある。財政面でも、自治体間格差が生じる可能性がある。住民に対する周知も不足している。

教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書

国へ

2027年度政府予算編成において、次の事項を実現することを強く要望する。

- 1 小学校における教科担任制の実施にあたっては、すでに配当されている加配定数を堅持したうえで、教職員定数を増員し対応すること。
- 2 子どもが抱える多様な課題に対応するため、教育に関わる人員の拡充を推進すること。
- 3 学校施設整備費、教材費、図書費、旅費、学校・通学路の安全対策など教育予算充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。

議会のライブ・録画中継はスマートフォン、タブレットでも視聴できます。



議会ホームページのトップのGoogleカレンダーから、最新の議会日程が確認できます。



録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。



9月定例会議は9/4～10/13の予定です。

議案審議 9/4（金） 10/9（金）
総括質問 9/9（水） 9/10（木）
一般質問 10/7（水） 10/8（木） 10/9（金）
各常任委員会 9/25（金） 9/28（月） 9/29（火）
決算特別委員会 9/11（金） 9/14（月） 9/15（火）
9/16（水） 9/17（木） 9/24（木）
クリーンセンター再整備に関する特別委員会 9/30（水）
議会運営委員会 10/1（木）

定例会議のスケジュールは変更になる可能性があります。また、一般質問は質問者数によって日程が変動します。詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

令和8年4月臨時会議 表決結果

全 会 一 致 の 議 案 等		結果	関連記事
議案第25号	令和8年度葉山町一般会計補正予算（第1号）	可決	P6

令和8年定例会 招集会議 表決結果

全 会 一 致 の 議 案 等		結果	関連記事
議案第26号	工事請負契約の変更について（町道牛ヶ谷・戸根山線舗装復旧工事）	可決	P6

令和8年 6月定例会議 表決結果

議員氏名(議席順)		三浦	星	笹本	中村	石岡	山田	金井	荒井	笠原	待田	窪田	近藤	伊東	土佐	結果	関連記事
議案・請願・陳情等																	
議案第42号	農業委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	—	同意	—
議会議案第8-4号	特別市の法制化反対を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	—	可決	P13

○は賛成 ×は反対 ◎は提出者 ※議長に表決権はありません。可否同数のときの議長が決めます。
※「除斥」とは、審議の公正を期するために、利害関係を有する議員は当該事件の審議に参加することができないとする制度です。

全 会 一 致 の 議 案 等		結果	関連記事
議案第27号	令和8年度葉山町一般会計補正予算（第2号）	可決	P7
議案第28号	葉山町税条例の一部を改正する条例	可決	—
議案第29号	工事請負契約の締結について（臨御橋橋梁補修工事）	可決	P8
議案第30号	財産の取得について（高規格救急自動車）	可決	P8
議案第31号	財産の取得について（高規格救急自動車資機材）	可決	P8
議案第32号	財産の取得について（モニター一体型除細動器2台）	可決	P8
議案第33号	財産の取得について（磨芥収集車2台）	可決	P8
議案第34～41号	農業委員の任命について	同意	—
議案第43号	工事請負契約の締結について（長柄小学校トイレ改修工事）	可決	P6
議会議案第8-3号	教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書	可決	P13
請願第8-1号	教職員定数改善の推進および教育予算の拡充を求める2027年度政府予算についての請願書	採択	P9
陳情第8-11号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	不採択	P9
陳情第8-12号	堀内会館再整備事業の見直しを求めます	趣旨了承	P10
陳情第8-13号	葉山町行政における財政規律の確立と税金の適正使用に関する説明責任を求める陳情書	不採択	P11
陳情第8-14号	葉山町議会議員政治倫理条例の拡充および利益相反行為の防止に関する陳情書	不採択	P11

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を見ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。

町政を問う



一般質問

皆さんはどのテーマに関心がありますか？

一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。
掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。
会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。



荒井直彦	窪田美樹	中村和雄	金崎ひさ	石岡実成	星 加代子	笹本貢史	近藤昇一
歩道の設置	地域公共交通	持続可能なまちづくり	ごみ行政	教育と子育て支援	災害対策	無電柱化の進捗	まちづくり条例
P.18	P.18	P.18	P.16	P.16	P.16	P.14	P.14

近藤昇一

まちづくり条例見直しに着手した理由は何か

都市経済部長

施行25年を機に総点検を行う



問 まちづくり条例見直しに着手した理由は何か。

答 都市経済部長 施行25年を機に総点検を行う。条例改正を前提としているのか。

問 町長 改正ありきではなく必要性を判断する。問 「規制緩和ではないか」との疑いがでているが。

答 町長 開発規制に実効性のあるものとして運用できるかを議論の焦点とした。

問 第三者委員会的な検討組織が必要では。

答 町長 庁内でたたき台を作成し、有識者や住民の意見を取り入れながら検討を進める。

問 住民参加はどのように進めるのか。

答 町長 公募などにより、広く意見を聴取する。問 但し書き等の運用も見直すべきでは。

答 町長 条例や規則の運用も含め検討する。

問 住民の不信感をどう払拭するのか。
町長 丁寧な説明と対話を重ね改善を図る。
堀内会館再整備の諸問題

問 堀内会館再整備を否定はしないが、多額の公費を投入する公共事業では、説明責任と透明性が不可欠だ。建設位置変更の理由は。

答 政策財政部長 都市計画道路の計画があり、公園を広く確保するなど、総合的に判断した。

問 都市計画道路完成の見通しはあるのか。

答 町長 時期は未定だが計画は尊重すべき。

問 都市計画道路を決定した後に堀内会館が建築された。なぜその時に南側に配置しなかったのか。住民より道路を優先するのか。

答 町長 公共福祉全体を考慮して判断した。

問 会館の経理問題は現在どうなっているか。

答 政策財政部長 関係者と協議を継続中だ。

問 無断で駐車場料金を徴収した問題は。

答 町長 法的措置も含め対応を検討中だ。



葉山の風景

笹本貢史

無電柱化の進捗は

都市経済部長

町内2カ所を県の計画に位置づけた



問 無電柱化が県計画に掲載されたが進捗は。

答 都市経済部長 県は町内2カ所を計画に位置づけた。関係者の協議会は令和8年中に開催されると思われるが、協議会上程を経て国の補助を受け、着工へ進める。

問 出生者数と町の持続可能性

答 町内 町の出生者数は。福祉部長 近年100人前後で推移している。

問 今後の見通しと転入促進策は。

答 政策財政部長 20年後の人口規模は約2万7千人と推計している。子育て世帯の転入が多いという特徴は維持していきたい。住宅取得支援等の施策は現在行っていない。

問 孤独・孤立対策と障害者福祉

答 福祉部長 孤独・孤立対策は地域の繋がりが作

りを基本に、協議体やふれあいサロン等の活動を推進する。令和8年度は障害者福祉計画改定の年であり、関係者の意見等を踏まえながら策定に取り組んでいく。

不登校・ひきこもり

問 不登校対策とひきこもり対策は。

答 教育部長 不登校対策は、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携して組織的に対応できている。ひきこもり対策は、子ども育成課等と連携しながら行っている。

問 福祉部長 子ども家庭センター等で相談をして欲しい。また、背景に福祉的要素があるケースもあり、教育委員会と連携し対応している。



葉山小学校前(国道134号線)無電柱化イメージ(AI生成)

星加代子

福祉文化会館に
ウォーターサーバーを

福祉部長

自販機の商品で
対応できるか調整する

問 福祉文化会館にウォーターサーバーがなく、自販機は甘い飲み物ばかりだ。改善を。
福祉部長 事業者と調整し飲料の充実を図るほか、避難所開設時は貸出用ウォーターサーバーの活用も検討する。

防災情報

問 避難所の持ち物や開設情報は「飲料水」「食べ物」など、より分かりやすい表現を。避難所情報の発信も漏れがないよう、改善を。
総務部長 住民目線の表現に見直し、情報発信を改善する。

人とペットの共生社会

問 台風6号では、葉山以外の近隣市では避難所でペット同行避難ができる体制だった。改めて、葉山町のペット同行避難のルールを整理し、ガイドラインの作成を要望するが。

総務部長 国の動向も踏まえ、町として情報整理を検討する。

問 災害時の避難だけではなく、日ごろからの相互理解が必要だ。ペットを飼う人も飼わない人も参加できる意見交換の場を設けては。
環境部長 相互理解を深める取り組みを前向きに検討する。

高齢者の補聴器助成

問 新しく始まった補聴器購入費助成制度はハードルが高い。利用者が挫折しないよう、相談から申請まで継続した支援を。
福祉部長 制度を丁寧に案内し、最後まで寄り添って支援する。

循環型社会

問 衣類や雑貨のリユース事業は好評である。使い捨てカイロなど資源循環の拡大を。
環境部長 リサイクルできるものは積極的に資源循環を進め、民間連携も検討する。



福祉文化会館の自販機

石岡実成

学校再整備の「行政側」の
進捗状況は

町長

調査研究、協議を重ねては
いるが、打ち手がない状況だ

問 学校再整備の行政側の進捗状況は。
町長 いろいろと研究を重ね協議はしているが、まだまだ打ち手に欠けている状況だ。

給食費補助制度の導入

問 小学校給食費が実質無償になったが、非喫食者への返金制度を導入すべきでは。
教育部長 国の動向を確認しつつ、慎重な対応、検討が必要だと考えている。

子どもまん中の町にするための施策

問 長柄地区の子育て支援拠点の進捗状況は。
福祉部長 先進自治体等の取り組み、事業開始までのスピード感やコスト面、利用者の利便性等を総合的に判断し、既存の認可保育所等を利用するのがベストではと考えている。

現時点で令和9年4月スタートに向けて作業を進めているところだ。

行政情報のアウトプット強化

問 これからの行政は「情報を載せる」から「必要な人へ必要な情報を届ける」という考え方を軸に、それらに順応した人員配置やDX化を図りながら、特にホームページを作り変える必要があるのではと思うが。
町長 大変貴重でありたい指摘だ。時代の流れに即した対応策を講じていくつもりであり、引き続きご指導いただきたい。

地域防災力の強化

問 災害発生時における、町民の行政依存率が高いように見受けられる。今一度、自助・共助の意識を高め、地域防災力の格差をなくし、町全体の防災力を強化するべきでは。
総務部長 防災講演会、防災訓練、町の広報等でも工夫し、啓発する機会を増やししながら、意識向上、防災力強化に努めていく。



自作のプレゼン資料

金崎ひさ

生ごみ処理施設の
破除袋機は順調か

環境部長

異物混入で緊急停止する

問 工事の遅延で生じた国からの交付金の差額は810万円だ。これは事業者に請求するのか。
環境部長 工事が遅れた原因は事業者にあると考えているので、賠償を求める。

問 逗子市の年末の生ごみを受け入れるとの約束になっているが、日にちは。
環境部長 12月29・30日の収集分だ。

問 その日の葉山町民の持ち込みも許しては。
環境部長 今年は考えていない。

問 生ごみ処理の破除袋機は順調か。
環境部長 頻繁では無いが、異物が入っていると緊急停止することがある。

問 11トン／月の袋が焼却処分されている。やはり、生分解性の袋にすべきではないか。
環境部長 当面は今の制度を続ける。

問 事業者から神奈川県建設工事紛争審査会
調停申請があったが、弁護士費用は。
環境部長 着手金748万円だ。

葉山町犯罪被害者等支援条例
問 運用状況は。
福祉部長 申請はない。

問 申請をしていたためための手段は。
福祉部長 警察に被害届けが出た段階で、警察から町の支援条例があることを知らせる。

問 町内の元教員の起こした盗撮事件での被害者に寄り添う必要があると思うが。
教育長 サポートが必要と思うので、申請していただけのように、しっかりと広報する。

小中・貫校

問 196億円の一大事業なので、学校関係者のみならず多くの町民の意見を伺っては。
町長 議論の上での予算計上としたい。

問 インクルーシブ教育とは。
教育長 公平のための場の調整と考える。



破除袋機から排出された袋

中村和雄

共創空間で町の魅力を高め
活性化を



町長

いい形になるように
着陸点を見い出したい

問 町の人口減少のスピードを、少しでも抑える対策が必要と思うが。

町長 これまでもにも増して葉山の魅力に磨きをかけていく。衰退するとは考えていない。

問 学校整備に「共創空間」のコンセプトを導入した思い、狙いは何か。

教育部長 学びに関心のある人が集まって活動が創造されるオープンな場となり、学びの深まりや交流が生まれることを期待している。学び以外でも、人の交流が生まれることで副次的な効果が期待できる空間になると思う。

問 まちづくりに共創空間のコンセプトをプラスして、葉山の活性化を図らないか。

町長 葉山に注目している企業もある。いい形になるように着陸点を見い出したい。

開発関係条例の運用

窪田美樹

地域公共交通会議で木古庭・
上山口地域が後回しだが



政策財政部長

今後、他施策も含め議論する

問 地域公共交通会議を傍聴する中、木古庭・上山口地域の話がなく後回しと感じた。町は交通不便地域と認識する中、早急な施策に木古庭・上山口の高齢者にタクシー券の配布を。政策財政部長 会議では現状はやるタクシーがメインだ。今後、他施策も含め議論する。

問 高齢者タクシー券の複数枚利用や割引タクシー券販売等、高齢者移動支援の拡充は。福祉部長 利用実績やアンケート結果を踏まえ検討する。また販売自治体等を調査する。

不妊・不育治療助成
問 不妊不育治療助成のいずれにも取り組んでいないのは県内2自治体だけ。検討状況は。福祉部長 取り組みなければいけない施策と考え、他自治体等の動向を踏まえて検討中だ。

教育環境の充実

荒井直彦

安全対策として
歩道の確保が必要では



町長

路側帯の設置を検討していく

問 ハヤマステーションの裏側の町道交差点の課題、並びに歩道について何う。一つはイトーピア方面から歩道を通行し、南郷歩道橋へ向かう際、歩行者通路が途中で途切れている箇所があり、中学生が通学するのに危険だ。早急に対応を。

町長 当該地は道路幅員も狭く、歩道の設置が困難箇所と判断している。安全で安心して通行できる町道とするため、歩行者と車両との導線を明確にする。白線で区画された歩行者用通路として路側帯の設置を検討していく。

問 オレンジ色のポールを立てるか、それとも線を引いての対策か。

都市経済部長 まずは、歩道はグリーンで路側帯は白色で線を引く。

問 二つめは、昔からの課題であるが、雨天時にイトーピア方面から歩道橋下の側溝に流れ着く落ち葉の対策は。

都市経済部長 剪定等によって落ち葉を物理的に減らしていくことと、パトロールでの清掃の強化が考えられる。

問 対策としては、グレーチングを新たに1本追加したらどうか。たとえば、ハヤマステーション入口付近とか。

都市経済部長 今の提案に関しては、排水路をもう1本増やしたらどうか、内部でいろいろと検討をする。可能であれば、設置場所具体的に考えていく。

三浦半島中央道路、桜山長柄間の進捗
問 神奈川県都市計画審議会には参加しているのか。

都市経済部長 Zoomでの傍聴をしている。その他の質問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

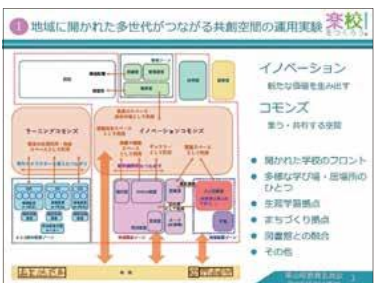
問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業

問 合併処理浄化槽補助事業



共創空間の運用実験 案校をつくる
「学校再整備に向けた検討状況の報告」より



後回しにされる上山口・木古庭地域



南郷交差点付近の町道

議会主催研修会（申込不要）

テーマ「葉山の海から見た地球」

日時：8月20日（木）19時～20時30分
場所：葉山町教育委員会 研修室
講師：NPO法人気候危機対策ネットワーク
代表理事 武本 匡弘 氏



武本匡弘（たけもとまさひろ）葉山町在住
プロダイバー 環境活動家 NPO法人気候危機対策ネットワーク代表
1985年ダイビング会社設立。
プロダイバーとしてのキャリアは約40年、主に環太平洋の海洋環境の変化等を記録し続ける。同時にこの間4団体の環境NPO設立に関わる。
2015年より気候変動・海洋漂流ごみの探査等を目的に「太平洋航海プロジェクト」を開始。自ら操船するヨットによる航海日数は、延べ315日 航海距離は3万2300km

「はやま議会だより」の 表紙写真・絵画募集!!

- 第4回の締め切りは10月9日
（166号発行は令和8年11月）
- 町内在住・在勤・在学の方
未発表・オリジナル作品に限ります。
- 一人3点まで
- 第三者の著作権や肖像権を侵害しないもの



お詫びと訂正

議会だより164号p2の放課後ルーム「一色小学校コミカフェ」の写真について、キャプションを訂正します。正しくは「長柄小学校コミュカフェ」でした。皆さまにご迷惑をおかけしたことを、お詫びいたします。

編集後記

「議会だより」は年間600万円の予算を組んでおり、そのほとんどが紙ベースでの印刷・配布経費です。

インターネットが日常のツールとなっている昨今、紙ベースでの「議会だより」は必要ないとの声もあります。

しかし、全ての人に議会の動きをお知らせしたいという想いから、冊子と希望者への「声の広報（音読されたもの）」の配布、そしてホームページへの掲載を続けています。

議会広報常任委員会では、委員全員が一丸となって、先進事例を学びながら、議論を交わし、永遠の課題である「読みたいくなるような議会だより」になるよう日々努力して、編集に取り組んでいます。

ご感想・ご提案などを、ぜひ、お寄せください。読み手のご意見は大事です。参考にさせていただきます。今後の編集に活かしたいと思っています。よろしくお願いたします。

金崎ひさ記

議長 土佐 洋子

議会広報常任委員会

山田 由美	金崎 ひさ
笠原 俊一	荒井 直彦
笹本 貢史	窪田 美樹
中村 和雄	